

# 4 if 文

【フローチャートあり】

## 問題 4\_1

JavaScript / Python / Java / PHP / C 言語

入力された得点が 80 以上の場合「合格です」と表示するプログラムを作成しなさい。

### 【実行例 1】

0～100 までの得点（整数値）を入力してください：82

合格です

### 【実行例 2】

0～100 までの得点（整数値）を入力してください：68

### 【フローチャートあり】

## 問題 4\_2

JavaScript / Python / Java / PHP / C 言語

入力された 2 つの得点が、両方とも 100 である場合、「満点です」と表示するプログラムを作成しなさい。

### 【実行例 1】

0～100 までの得点（整数値）を 2 つ入力してください

国語の得点：100

英語の得点：100

満点です

### 【実行例 2】

0～100 までの得点（整数値）を 2 つ入力してください

国語の得点：94

英語の得点：100

## 問題 4\_3

JavaScript / Python / Java / PHP / C 言語

入力された 2 つの得点が、両方とも 80 以上である場合、「2 科目とも合格です」と表示するプログラムを作成しなさい。

### 【実行例 1】

0～100 までの得点（整数値）を 2 つ入力してください

国語の得点：83

英語の得点：98

2 科目とも合格です

### 【実行例 2】

0～100 までの得点（整数値）を 2 つ入力してください

国語の得点：94

英語の得点：71

**問題 4\_4**

JavaScript / Python / Java / PHP / C 言語

入力された 2 つの得点のうち、どちらか 1 つでも 80 以上である場合、「合格です」と表示するプログラムを作成しなさい。

**【実行例 1】**

0～100 までの得点（整数値）を 2 つ入力してください

1 つ目の得点 : 73

2 つ目の得点 : 85

合格です

**【実行例 2】**

0～100 までの得点（整数値）を 2 つ入力してください

1 つ目の得点 : 73

2 つ目の得点 : 67

**【フローチャートあり】****問題 4\_5**

JavaScript / Python / Java / PHP / C 言語

入力された得点が 60 以上の場合「合格です」と表示し、そうでない場合は「不合格です」と表示するプログラムを作成しなさい。

**【実行例 1】**

0～100 までの得点（整数値）を入力してください:33

不合格です

**【実行例 2】**

0～100 までの得点（整数値）を入力してください:79

合格です

**問題 4\_6**

JavaScript / Python / Java / PHP / C 言語

入力された整数値が偶数である場合「偶数です」と表示し、そうでない場合は「奇数です」と表示するプログラムを作成しなさい。

**【実行例 1】**

整数値を入力してください:4

偶数です

**【実行例 2】**

整数値を入力してください:19

奇数です

**問題 4\_7**

JavaScript / Python / Java / PHP / C 言語

入力された 2 つの文字が同じ文字であれば「同じ文字です」と、そうでない場合は「異なる文字です」と表示するプログラムを作成しなさい。

**【実行例 1】**

文字を 2 つ入力してください

1 つ目の文字 : w

2 つ目の文字 : w

同じ文字です

**【実行例 2】**

文字を 2 つ入力してください

1 つ目の文字 : d

2 つ目の文字 : v

異なる文字です

**問題 4\_8**

JavaScript / Python / Java / PHP / C 言語

入力された 2 つの得点が両方とも 60 以上である場合、「合格です」と表示し、そうでない場合は「不合格です」と表示するプログラムを作成しなさい。

**【実行例 1】**

0~100 までの得点（整数値）を 2 つ入力してください

1 つ目の得点 : 70

2 つ目の得点 : 89

合格です

**【実行例 2】**

0~100 までの得点（整数値）を 2 つ入力してください

1 つ目の得点 : 53

2 つ目の得点 : 89

不合格です

**問題 4\_9**

JavaScript / Python / Java / PHP / C 言語

入力された 2 つの得点のうち、1 つでも 80 以上である場合、「合格です」と表示し、そうでない場合は「不合格です」と表示するプログラムを作成しなさい。

**【実行例 1】**

0～100 までの得点（整数値）を 2 つ入力してください

1 つ目の得点 : 90

2 つ目の得点 : 74

合格です

**【実行例 2】**

0～100 までの得点（整数値）を 2 つ入力してください

1 つ目の得点 : 76

2 つ目の得点 : 56

不合格です

**問題 4\_10**

JavaScript / Python / Java / PHP / C 言語

入力された整数値が 100 を超える値または 0 未満の値の場合は「入力値が不正です」と表示させ、そうでない場合は「正しい入力値です」と表示するプログラムを作成しなさい。

**【実行例 1】**

0～100 までの得点（整数値）を入力してください:100

正しい入力値です

**【実行例 2】**

0～100 までの得点（整数値）を入力してください:193

入力値が不正です

**問題 4\_11**

JavaScript / Python / Java / PHP / C 言語

入力された西暦の年が、閏年か閏年でないかを判定し、閏年の場合は「閏年です」、そうでない場合は「平年です」と表示するプログラムを作成しなさい。なお、閏年の判定は以下のように行います。

**【判定条件】**

- ・西暦年が 4 で割り切れる年は(原則として)閏年
- ・ただし、西暦年が 100 で割り切れる年は(原則として)平年
- ・ただし、西暦年が 400 で割り切れる年は必ず閏年

**【実行例 1】**

数値 4 桁で西暦を入力してください:1934

平年です

**【実行例 2】**

数値 4 桁で西暦を入力してください:1960

閏年です

## 問題 4\_12

JavaScript / Python / Java / PHP / C 言語

入力された得点が 100 の場合は「満点合格です」と表示し、100 未満 60 以上の場合は「合格です」と表示し、60 未満の場合は「不合格です」と表示するプログラムを作成しなさい。

## 【実行例 1】

0～100 までの得点（整数値）を入力してください:100

満点合格です

## 【実行例 2】

0～100 までの得点（整数値）を入力してください:80

合格です

## 【実行例 3】

0～100 までの得点（整数値）を入力してください:56

不合格です

## 問題 4\_13

JavaScript / Python / Java / PHP / C 言語

入力された得点が 100 を超える値または 0 未満の値の場合は「入力値が不正です」と表示し、100 の場合は「満点合格です」と表示しなさい。また、100 未満 60 以上の場合「合格です」と表示し、60 未満の場合は「不合格です」と表示するプログラムを作成しなさい。

## 【実行例 1】

0～100 までの得点（整数値）を入力してください:135

入力値が不正です

## 【実行例 2】

0～100 までの得点（整数値）を入力してください:100

満点合格です

## 【実行例 3】

0～100 までの得点（整数値）を入力してください:80

合格です

## 【実行例 4】

0～100 までの得点（整数値）を入力してください:56

不合格です

入力された 2 つの整数値を比較し、大きい方の値を「値が大きいのは○です」の○に当てはめて表示しなさい。  
また、2 つの値が同じ場合は「同じ値です」と表示するプログラムを作成しなさい。

**【実行例 1】**

0～100 までの整数値を 2 つ入力してください

1 つ目の値 : 89

2 つ目の値 : 100

大きい方の値は 100 です

**【実行例 2】**

0～100 までの整数値を 2 つ入力してください

1 つ目の値 : 80

2 つ目の値 : 80

同じ値です

入力された 3 つの整数値を比較し、一番大きい数値を「最大の値は○です」の○に当てはめて表示しなさい。  
また、3 つの値が全て同じ場合は「同じ値です」と表示するプログラムを作成しなさい。

**【実行例 1】**

整数値を 3 つ入力してください

1 つ目の整数値 : 1

2 つ目の整数値 : 2

3 つ目の整数値 : 3

最大の値は 3 です

**【実行例 2】**

整数値を 3 つ入力してください

1 つ目の整数値 : 1

2 つ目の整数値 : 1

3 つ目の整数値 : 1

同じ値です

入力された 2 つの得点を比較し、得点の大きい方から順に得点を画面へ表示するプログラムを作成しなさい。  
ただし同じ得点の場合は、得点を一つだけ表示するようにしなさい。

**【実行例 1】**

0～100 までの得点（整数値）を 2 つ入力してください

1 つ目の得点 : 79

2 つ目の得点 : 93

93

79

**【実行例 2】**

0～100 までの得点（整数値）を 2 つ入力してください

1 つ目の得点 : 80

2 つ目の得点 : 80

80

入力された国語の得点が 80 以上であれば、次に英語の得点を入力させなさい。国語の得点が 80 未満であれば、数学の得点を入力させなさい。英語、又は数学の得点が 80 以上である場合、「合格です」と表示し、そうでない場合は「不合格です」と表示するプログラムを作成しなさい。

**【実行例 1】**

0～100 までの国語の得点（整数値）を入力してください:75

0～100 までの数学の得点（整数値）を入力してください:56

不合格です

**【実行例 2】**

0～100 までの国語の得点（整数値）を入力してください:81

0～100 までの英語の得点（整数値）を入力してください:90

合格です

入力された 2 つの得点がどちらも 80 以上である場合、「合格です」と表示し、1 つでも 80 以上である場合、「補欠合格です」と表示し、それ以外は「不合格です」と表示するプログラムを作成しなさい。

**【実行例 1】**

0~100 までの得点（整数値）を 2 つ入力してください

1 つ目の得点 : 87

2 つ目の得点 : 81

合格です

**【実行例 2】**

0~100 までの得点（整数値）を 2 つ入力してください

1 つ目の得点 : 87

2 つ目の得点 : 43

補欠合格です

**【実行例 3】**

0~100 までの得点（整数値）を 2 つ入力してください

1 つ目の得点 : 78

2 つ目の得点 : 43

不合格です

入力された整数値が正の数の場合は「正の数です」と表示し、負の数だった場合は「負の数です」と表示するプログラムを作成しなさい。ただし、入力された値が 0 である場合には、何も表示しないようにしなさい。

**【実行例 1】**

整数値を入力してください:54

正の数です

**【実行例 2】**

整数値を入力してください:-4

負の数です

**【実行例 3】**

整数値を入力してください:0



入力された 3 教科の合計点数が 230 点以上なら「合格です」と表示し、230 点未満でも合計点数が 210 点以上で 3 つの得点のうち、いずれか一つでも 85 点以上でも「合格です」と表示しなさい。そうでない場合は「補講対象です」と表示するプログラムを作成しなさい。

**【実行例 1】**

3 つのテストの得点（整数値）を入力してください

1 つ目の得点 : 90

2 つ目の得点 : 87

3 つ目の得点 : 81

合格です

**【実行例 2】**

3 つのテストの得点（整数値）を入力してください

1 つ目の得点 : 90

2 つ目の得点 : 76

3 つ目の得点 : 56

合格です

**【実行例 3】**

3 つのテストの得点（整数値）を入力してください

1 つ目の得点 : 77

2 つ目の得点 : 60

3 つ目の得点 : 65

補講対象です